

平成31年度当初予算

一般会計 297億7,000万円

対前年度比 2億円増 (0.7%増)

予算総額 633億3,090万6千円

(一般会計・特別会計を合わせたもの)

～次代につなぐ

市民活躍都市 ななお～

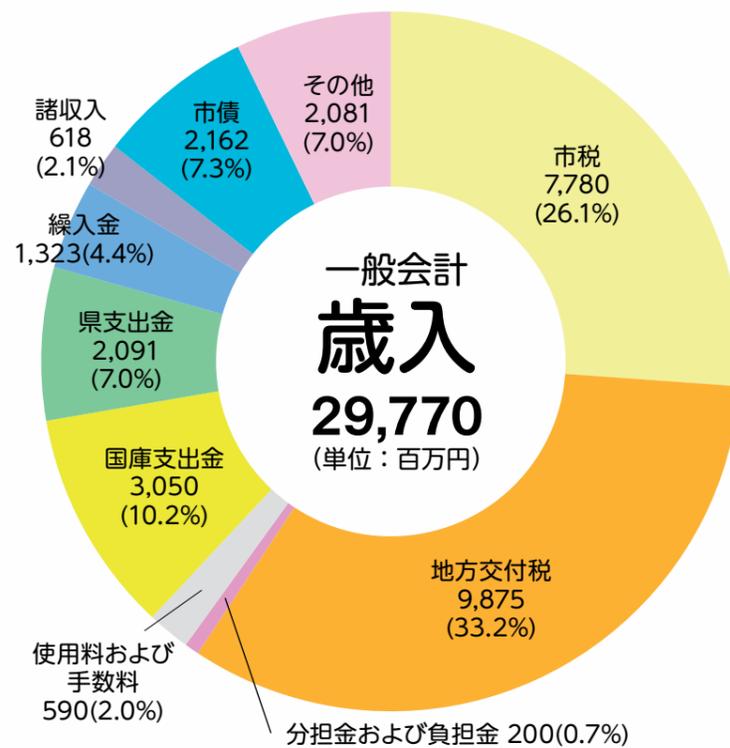
歳入の部

※()内は構成比率を表します。

歳入の柱である市税は、市民税や固定資産税などを合わせ、77億8,000万円、地方交付税は、98億7,500万円を見込んでいます。

市債は、和倉温泉お祭り会館(仮称)の整備など、総額21億6,180万円を予定しています。

また、地域振興基金やふるさと納税振興基金などから総額11億9,332万5千円、財政調整基金から1億3,000万円を繰り入れ、財源を確保しています。



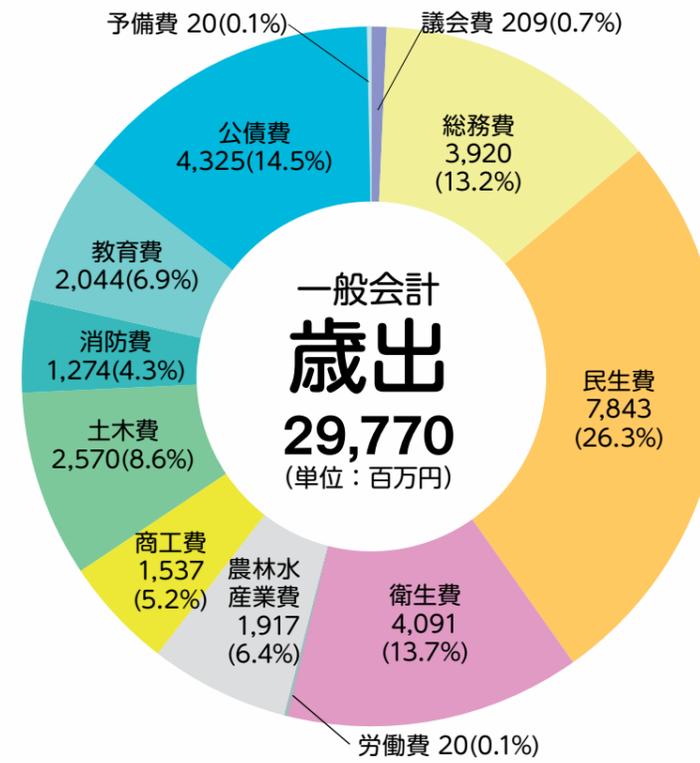
歳出の部

※()内は構成比率を表します。

主なものとして、総務費では、戸籍や住民票などのコンビニ交付サービスの実施に5,740万1千円、民生費では、子ども医療費の助成として1億101万円を計上しています。

商工費では、和倉温泉お祭り会館(仮称)の整備に8億4,471万4千円を計上しています。

また、消防費では、消防ポンプ車の更新に6,091万6千円、教育費では、小学校ランチルームのエアコン設置に5,638万6千円をそれぞれ計上しています。



公営企業以外の特別会計

- ケーブルテレビ事業特別会計 3億9,953万8千円 (24.6%減)
- 国民健康保険特別会計 62億79万1千円 (1.0%増)
- 後期高齢者医療保険特別会計 7億8,154万9千円 (2.5%増)
- 介護保険特別会計 71億2,355万3千円 (1.2%増)
- 公設地方卸売市場事業特別会計 7,898万6千円 (6.9%減)

公営企業の特別会計

- 水道事業会計 29億8,959万8千円 (1.5%減)
- 下水道事業会計 57億5,793万7千円 (2.0%減)
- 病院事業会計 102億2,895万4千円 (2.8%減)

※()内は対前年度比を表します。

用語解説/歳入

- 市税**: 市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など
- 地方交付税**: 地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体へ交付するもの
- 国庫支出金**: 各種事業に対する国からの補助金など
- 県支出金**: 各種事業に対する県からの補助金など

用語解説/歳出

- 総務費**: 市の事務、庁舎管理、市民活動の推進などに要する経費
- 民生費**: 児童・高齢者・障害者福祉、生活保護、福祉医療などに要する経費
- 衛生費**: 各種健診、予防接種、環境保全、ごみ処理、し尿処理などに要する経費
- 教育費**: 学校教育やスポーツ・文化の振興などに要する経費
- 公債費**: 市債を返済する元利償還金などの経費

興す

魅力ある地域資源を最大限に活用し、地域に根差した産業の振興を図り、市民がいきいきと働けるまちを目指します

商工業の振興

- 新 事業承継の推進 220万円
事業承継計画書策定などの経費の一部助成補助率1/2(上限30万円)
事業承継の成立報奨金(100万円)
- 継 企業誘致の推進 9,871万4千円
植物工場進出のための敷地造成工事など



農林水産業の振興

- 新 森林環境整備の推進 1,527万1千円
森林環境譲与税を活用した間伐の委託や林地台帳の整備など
- 拡 イノシシやクマなどの鳥獣被害対策 1,713万7千円
イノシシ捕獲奨励金、イノシシ埋設への助成、電気柵購入、狩猟免許取得への助成など



集う

七尾に多くの人を呼び込むとともに、移住・定住を促進することにより、住み続けたい、住んでみたいまちを目指します

交流人口の拡大

- 継 和倉温泉お祭り会館(仮称)の整備 8億4,471万4千円
建築工事および展示制作、駐車場整備(新規)など(来春開館予定)
- 継 広域連携による観光地域づくり 4,137万3千円
一般社団法人ななお・なかのとDMOへの運営支援
観光戦略プランの推進、観光商品の開発、観光プロモーション活動、インバウンド対応、七尾駅・和倉温泉駅の観光案内など



移住定住の促進

- 新 首都圏からの移住者に対する助成 400万円
石川県がマッチングした東京23区の在住者および通勤者を対象とした移住への支援
- 継 移住者の受け入れ環境の充実 1,021万円
移住コンシェルジュによるPR活動など



育む

子育て支援体制や教育環境の充実により、次代を担う子どもたちを総ぐるみで育むまちを目指します

子育て環境の充実

- 新 私立保育園などの保育体制の強化 4,482万1千円
保育士不足を解消するため、保育補助者の雇用に要する経費などを支援
- 新 保育料の無償化 1億891万8千円
保育施設を利用する3歳~5歳児の保育料無償化



子ども教育の充実

- 拡 小学校ランチルームのエアコン設置 5,638万6千円
対象:田鶴浜、中島、能登島小学校
- 拡 教職員多忙化の改善 411万円
中学校の部活動指導員の配置(2人→5人)
スクールサポートスタッフの配置(3人→4人)
- 継 学校のインターネット環境の整備 6,765万3千円
教育のICT化に向けた電子黒板、タブレット型パソコンなどの教育用電子機器の導入(全小中学校に配備完了)
- 継 スクールバスの運行 1億8,227万6千円
市内小中学校のスクールバスの運行、中島小学校スクールバスの更新(3台)
- 継 通学路などの安全対策 7,865万5千円
危険ブロック塀の除去に対する助成、注意看板の設置、カーブミラーなどの整備

受継ぐ

「能登の里山里海」に代表される恵まれた自然環境と多彩な歴史・文化を次代に守り伝えるまちを目指します

歴史・文化の継承

- 新 七尾城跡整備基本計画の策定 338万円
七尾城跡保存活用計画に基づいた整備基本計画の策定 事業期間:平成31年度から2年間
- 新 七尾城跡の保存活用・調査 1,014万4千円
史跡七尾城跡調度丸北側斜面の災害復旧工事
国史跡の追加指定を目指すための旧道の測量



豊かな自然環境と景観の保全

- 継 新しいごみ処理施設の整備 2,826万9千円
基本設計、生活環境影響調査など
- 継 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用 260万円
里山里海の保全・活用などに対する支援
- 継 環境保全型農業の推進 535万円
環境保全に効果の高い営農活動への支援(カバークロップ、有機農業、冬期湛水管理など)



安らく

福祉・保健・医療が行き届き、誰もが安心していきいきと暮らせるまちを目指します

障害者福祉の充実

継 障害者福祉の充実 17億7,777万円
介護給付費、医療費の助成など

高齢者福祉の充実

継 介護予防・生活支援サービスの充実 1億66万2千円
生活機能の低下がみられる高齢者に対する支援



健康づくりと医療の充実

新 風しんの予防接種の実施 1,631万8千円
対象：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

継 病院事業会計繰出金 11億3,100万円
超音波手術器（新規）、白内障手術装置の導入など



支え合う

誰もが地域活動やまちづくりに参画することで、支え合いのネットワークが張り巡らされたまちを目指します

共助・協働によるまちづくり

新 コミュニティセンターの指定管理 3,307万4千円
モデル地区：徳田、石崎、和倉、崎山、田鶴浜

拡 地域コミュニティの活動支援 9,472万7千円
15地区の地域づくり協議会が行う、防犯・防災活動、地域の見守りサービスなどに対する支援



新 コミュニティセンターの整備 4,876万1千円
徳田地区コミュニティセンターの耐震補強工事
高階地区コミュニティセンター移転に伴う改修工事

拡 地域おこし協力隊員の配置(4人) 1,518万2千円
崎山地区、高階地区、中島地区、能登島地区（新規）



暮らす

都市基盤や住環境の整備、防災・防犯体制の強化などにより、安全で快適に暮らせる生活環境が整ったまちを目指します

災害対策の充実

拡 災害予想図作成事業 1,215万円
河川洪水ハザードマップの作成および全戸配布（御祓川、二宮川、熊木川）

消防救急体制の充実

新 救急救命体制の充実 681万2千円
自動式心臓マッサージ器の導入（七尾署、和倉署）



住環境の整備

拡 空き家等対策事業 2,212万円
空き家等対策協議会の設置、特定空き家等行政代執行、老朽危険空き家などの撤去経費の助成

拡 町会などの防犯灯に対する支援 2,551万円
電気料の助成、LED化に対する助成、LED灯新設に対する助成（新規）

交通体系の充実

新 のと鉄道の安全対策への支援 7,310万9千円
安全運行対策基金の積み増し（拠出総額1億2,500万円）など

継 市内幹線道路網の整備 2億8,386万6千円
外環状線、徳田18号線、東湊195号線、和倉2号線、崎山鳥越線、向田・二穴線

見直す

第2次七尾市総合計画に掲げる各施策を実現し、充実させるため、健全で効率的な行財政運営に取り組みます

健全で効率的な行政運営の推進

新 図書館の自動貸出機器などの導入 418万7千円
貸出業務の自動化を図るためのシステム整備

継 学校給食運営事業 1億1,232万円
学校給食センターの調理業務などの委託
山王、小丸山、能登香島、田鶴浜（新規）

継 諸証明のコンビニ交付 5,740万1千円
キオスク端末（マルチコピー機）からの住民票の写しや戸籍謄本・抄本などの交付サービスの実施



持続可能な財政運営の確立

継 ふるさと納税の基金積立金 1億8,802万1千円
ふるさと納税の基金への積み立て

公共施設の最適な配置と適正管理

新 老朽化した公共施設の解体 2億8,936万8千円
旧城山園、旧徳田小学校体育館、旧矢田郷公民館

新 コミュニティセンターの長寿命化 1,076万1千円
徳田地区コミュニティセンターの耐震補強工事（再掲）

新 七尾サンライフプラザの改修 3,404万5千円
新館の屋上防水改修工事

継 コミュニティセンターの移転 3,800万円
高階地区コミュニティセンターの移転先となる旧高階小学校の改修工事（再掲）